

メグミックス 使用手順・注意



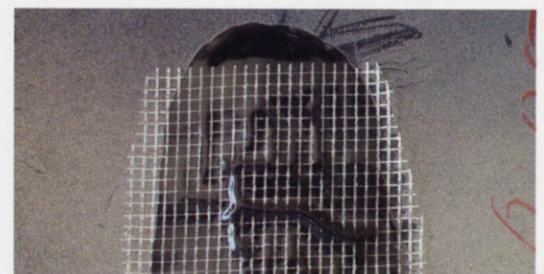
1 補修の準備

- カートリッジ口の清掃 (初回・再使用時)
※硬化物・膜張等の除去。
- 空打ち
主剤と硬化剤が同量出ている事を確認。
※詰った状態での無理な加圧は逆流等の原因となります。



2 下処理と接着強度の増加

- 補修部位の脱脂・足付け
※補修部の調整と足付けをベルトサンダー (#60) 等にて行い脱脂後は十分乾燥させて下さい。
- V字カットやリベット工法により表面積を多く取る事でより強度を増す事が可能です。



3 接着強度の増加②

- 専用補強シートの活用
※推奨バンパー等の裏面の補強用として併用頂く事でより強度を増す事が可能です。



4 接着強度の増加③

- PP専用プライマーの塗布 (10分以上乾燥/常温)
※PP樹脂以外では必要ありません。
- ※別途バーナーの炎であぶる表面処理 (酸素結合) により密着性を高める方法もあります。



5 メグミックスの充填

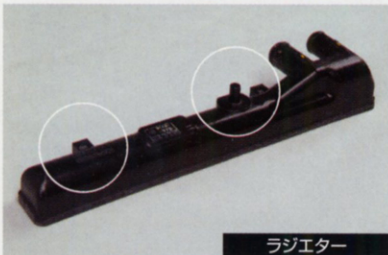
- カートリッジにメグミックス50チップを取り付けて下さい。
ユニット補修部と取り付けステーを合わせメグミックスを充填する。特に隠れる部分には多めに充填して下さい。
- ※速乾性ですので、すばやく充填して下さい。その後メグミックスが硬化し安定するまで固定して下さい。



6 仕上げ・補修完了

- 充填・硬化後約15分で研削可能となり、約1時間で完全乾燥します。
- ※補修完了後はメグミックス50チップを取り外し、汚れを取り一定の場所に保管して下さい。
- ※保管キャップには主剤と硬化剤の向きがあります。

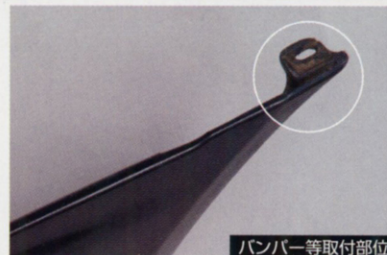
メグミックスによる補修例



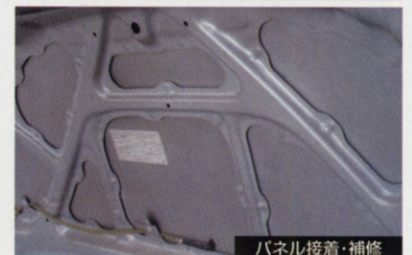
ラジエーター



ヘッドランプユニット



バンパー等取付部位



パネル接着・補修

メグミックス製品概要



メグミックス
MEGUMIX 120281
品番 120281

メグミックス
MEGUMIX グレー
品番 120286

	容 量	タイプ	色	作業時間	研削時間	完全乾燥時間
メグミックス 120281	50ml	速乾	黒	60秒	15分	60分
メグミックス グレー 120286		遅乾	グレー	180秒		

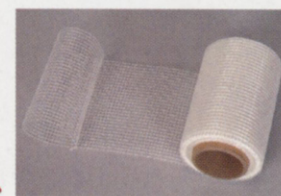
※常温 (20℃) 参考



メグミックス専用
PPプライマー 380ml
品番 120279



メグミックス 充填用ガン
品番 120283



メグミックス 専用補強シート
品番 120284

メグミックス 素材適応表

SMC	シートモールディングコンパウンド
FRP	繊維強化プラスチック
GRP	ガラス繊維強化プラスチック
PUR	反応性ポリウレタン
PU	ポリウレタン
PBT	ポリブチレンテレフタレート
RIM	反応射出成型ウレタン・ポリウリヤ
TPU	熱可塑性ポリウレタン
PRIM	ガラス繊維強化反応射出ウレタン
PPO	ポリフェニレンオキシド
PA	ポリアミド (ナイロン)
PC	ポリカーボネイト
SAN	アクリロニトリルスチレン共重合体
UP	不飽和ポリエステル
ABS	アクリロニトリルブタジエン スチレン共重合体
PP	ポリプロピレン
TPO	サーモポリオレフィン
EPDM	エチレンプロピレンジエン三元 共重合体

※適応素材であっても一部リサイクルパーツ等、接着出来ない物もあります。